

事業所における児童発達支援自己評価結果(公表)

討議年月日:令和 3年 11月 30日

公表:令和 4年 1月 8日

事業所名 児童デイサービスぱれっと

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		活動スペースとフリースペースを机で分けてる	継続していきます。
	2 職員の配置数は適切である	○			継続していきます。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		フロア内に段差はない。情報伝達の部分では利用者様が分かりやすい様にホワイトボードで一日の流れが分かるようになっている。	継続していきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		一日一回清掃をしている。	継続していきます。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○		月に一度ミーティングを開いている。	ミーティングを通して改善を行っている。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		保護者様にアンケートを配り、意見を頂いている。	保護者様の要望も踏まえた、活動を取り得れるようにしている。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○			改善内容までは公開できていないので準備をしていく。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		施設内で検討していく。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		講師を招いて障害理解を深めている。	定期的に行っていききたい。
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		聞き取りを定期的に行っている。	支援作成会議を開き、職員間での情報共有を怠らない様に努めている。
	11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		アセスメントシートを使用している。	継続していきます。
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○		保護者様との聞き取りを元に、長期目標、短期目標とわけて内容を考えられている。	それぞれの児童にあった支援内容になっている。
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		職員へ情報共有し支援にあたれている。	継続していきます。
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	○		ミーティングを開き職員全員で意見をだしている	継続していきます。
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		保護者様から意見を頂き、取り入れている。	継続していきます。
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	○		子どもの特性に合わせて活動している。	継続していきます。
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		朝礼を毎日行っている。	継続していきます。
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		終礼を毎日行っている。	継続していきます。
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		経過記録表を毎日記入している。	継続していきます。
20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		6カ月更新で行っている。	継続していきます。	

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		児童発達支援管理責任者が参加している。	継続していきます。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている		○		関係機関と連携を取れるよう努力していきたい
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている		○		関係機関と連携を取れるよう努力していきたい
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている		○		関係機関と連携を取れるよう努力していきたい
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		送迎時に口頭で様子を聞いている。	継続していきます。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		送迎時に口頭で様子を聞いている。	継続していきます。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている		○		連携を取れるよう努力していきたい。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		○		地域の活動に参加する事で関りを増やしたい。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している		○	参加できている時、出来ていない時がある。	毎回、参加できるように調整していく。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		連絡ノートや口頭で日々の様子を伝えている。	保護者様と連携をとり、統一した対応をする事もある。
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている		○		保護者様を対象にした、勉強会を開けたら良いと考える。	
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約時に説明をしている。	継続していきます。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○		個別支援計画書を作成し、同意を得ている。	継続していきます。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		送迎時や電話で行っている。	継続していきます。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○		保護者会などを開催できるように努めていく。
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○		メールでも受け付けている。	継続していきます。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		毎月おたよりを配布している。	継続していきます。
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	○		個人情報の同意書に契約時サインを頂いている。	継続していきます。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		障害に応じて、絵カードや文字で伝達を行っている。	継続していきます。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○		夏祭りなどのイベント時に参加してもらえたらと考える。

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している		○		マニュアルがまだ不十分なので作成をしていく。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		月に一度、防災訓練を行っている。	継続していきます。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○		契約時に詳しく確認している。	継続していきます。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		利用者様のアレルギーを表にしている。	継続していきます。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		書面で保管している。	継続していきます。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている		○		専門家を呼んで研修会を開いていきたい。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○		契約時に詳しく説明をしている。	継続していきます。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。